

支援部便り

令和6年4月16日発行 第1号
〒114-0033
東京都北区十条台1-1-1
東京都立北特別支援学校
電話 03(3906)2321
支援部・進路指導部

令和6年度が始まりました。4年ぶりに全校が一堂に会しての始業式で、校歌を歌う声もことができ、明るいスタートとなりました。

今年度の専任コーディネーターは、昨年度に引き続き、写真の2名になります。特別支援教育コーディネーター：濱野治代(左)、進路専任：東慎治(右)になります。どうぞよろしくお願いいたします。また、学部担任の兼任コーディネーターとして、小学部：青山薫、望月志乃、中学部：小久保聡子、高等部：梅澤美帆(5月1日～)がおり、専任コーディネーターとともに活動していきます。



☆令和6年度 コーディネーターを中心とした支援部・進路指導部の取り組み☆

〈学校生活支援シートの活用を支援します・支援部〉

今年も学校生活支援シートを更新する時期になりました。今年度は、全校新書式でのスタートです。本校の書式は、①フェイスシート②関係機関一覧③個人の実態表④私の支援ネットワーク⑤社会資源の利用状況等⑥支援会議の記録⑦病気や入院の記録、の7シートから成っており、入学してから卒業後まで役立てられる内容になっています。学校生活支援シートは、御家庭と学校が協力して作成し、完成後は御家庭に保管していただきながら、関係機関にお子さんの様子や学校での取り組みを伝えるための資料として活用していただくためのシートです。活用の場面がより広がっていくよう、関係機関の方々に向けて学校からも積極的に発信していきます。

〈福祉相談を行います・支援部&進路指導部〉

お子さんの支援や進路について、御家庭、行政、学校の三者で考える機会として、今年度も福祉相談を実施します。お住いの区の福祉事務所の担当者と、保護者の方と、担任と、コーディネーターとで、面談します。居住区により、福祉事務所の担当者に来校いただいて本校で実施する場合と、保護者の方に福祉事務所に出向いていただき面談を行う場合があります。小1、小5、中2、高2、という節目の学年で行いますが、高2以外は区により実施が難しい場合があることを御理解ください。

行政と家庭という1対1の関係に学校が加わることで、関係性が線から面になり、お子さんを中心としたネットワークが生まれるとともに、保護者の方にも「支援者」としての意識をもていただくことにもつながります。

詳細は、後日に別途御案内を配布いたします。設定学年や設定された時期以外でも、必要なタイミングで必要な方に福祉相談が設定できるよう、常に福祉事務所と連携しています。御希望がある場合は、担任またはコーディネーターまで遠慮なくお知らせください。

〈地域別福祉懇談会を行います・進路指導部〉

学区域の各区障害福祉課の担当者から、区の福祉行政（卒業後の進路先や福祉サービスの利用等）の方針や現状について、説明していただきます。今年度も、オンライン併用で実施します。お住いの区以外の懇談会にも御参加いただけます。

<副籍交流を支援します・支援部>

昨年度は、以前に近い形で直接的な交流をたくさん行うことができました。交流の開始や再開に先駆けてコーディネーターが地域指定校に出向き、小学校 11 校中学校 2 校で出前授業を行い、交流する学級の児童・生徒の理解を深めました。初めて交流を行う小学部 1 年生だけでなく、久しぶりに直接交流を行った在校生も、スムーズに交流を行うことができました。今年度も、積極的に出前授業を行い、地域指定校の理解推進に努めます。新規に交流を開始する場合はもちろん、間接交流の方も、出前授業を行うことは可能ですので、ご希望がある場合は、担任までお知らせください。地域指定校から届いたお便りは、経営企画室横の掲示板に掲示しています。

<情報発信スポットコーナー・支援部&進路指導部>

正面玄関に設けています。各区からの情報、進路先施設や法人からの情報誌、進路先施設等の案内、福祉機器のカタログ、放課後等デイサービスのちらし…学校あてに様々なところから様々な情報が寄せられます。「こんな情報はないかしら?」と思ったとき、また来校時に、ぜひお立ち寄りください。また、資料の複写が欲しい場合は、遠慮なくコーディネーターにお声掛けください。

<進路指導(職場実習・体験実習・施設見学等)・進路指導部>

小学部、中学部段階の学習が、卒業後の生活にもつながっています。早い段階から情報を得て、卒業後の生活における選択肢を知ったり、そのイメージを少しずつ具体的にしたりしていきましょう。疑問点や不安なことなどありましたら、いつでも御相談ください。

☆コーディネーターはこんなことをしています☆

【外部機関との連携】本校の児童・生徒が日常的に関わっている、福祉事業所や医療関係機関と、顔の見える連携関係を作っています。支援会議を行うこともあります。

【教育相談・巡回相談】主に学区内の就学前施設や小中学校の児童・生徒、保護者の方、教職員への相談・支援活動を行っています。

【校内支援】本校の児童・生徒や保護者の方々の相談や支援を、担任と連携して行っています。担任の先生と一緒に面談に出たり、個別に保護者の方のお話を伺ったり、御相談に応じることもあります。

【他の特別支援学校との連携】コーディネーター連絡会等を通して、特別支援教育に関する現状や課題の情報を共有し、特別支援教育の推進を図ります。進路選任も、他校との情報共有を行っています。



【進路指導】地域の情報を収集し、新しい進路先を開拓しています。また、進路に関する情報発信を行います。常に進路先と連携し、連絡や調整を行っています。

【行政との連携】日常生活や進路に関わる、学区 5 区の福祉事務所や保健所と、いつでも相談できる連携関係を築いています。

【交流学习の推進】学校間交流や副籍交流に先駆けて出前授業を行っています。副籍交流がより充実したものとなるよう、地域指定校への意識啓発を行います。

安定した学校生活に向けて、御家庭で関わる様々な関係機関にコーディネーターが訪問し、必要な時に組織間連携ができるようにしています。お困りのことなどありましたらコーディネーターがお話を伺わせていただきます。福祉に関して知りたいことや、生活上の困りごとなどがありましたら、いつでもお声掛けください。